



せ 背はどうしてのびるの

せ 背がのびるのは、ほねが**大きくなる**ため

せ
背がのびるのは、あし ほね や せ ほね など、からだ のいろいろな ほね がのびて 大きくなるからです。
こ
子どものころの ほね は、全部が 固い ほね になっていて、ほね と ほね とがとなりあつてつ
ながるふちの部分は、すこ しばわらかい なんこつ 軟骨になっています。

そこでは ほね がどんどんつくられていて、せ
背がのびるときは、まず、この なんこつ 軟骨が 大きくなり
ます。なんこつ 軟骨は、さき 先に せいちょう 成長したところから じゆん 順に、かた ほね 固い骨におきかえられて、すこ 少
しずつ ほね は 大きくなっていき、せ
背もだんだんとのびていくというわけです。

せ 背ののびるのが**止まる**のは

おとな 大人になって、この なんこつ せいちょう 軟骨の 成長が 止まると、ほね はもうそれ以上には なが 長くなりません。
そのため、せ
背ののびるのも 止まるのです。では、おとな 大人になると、なぜこの なんこつ せいちょう 軟骨の 成長が 止
まるのでしょうか。実は、くわしいことは、まだ、よくわかっていないのです。

よく、せいちょう 成長ホルモンが 出なくなるためだといわれますが、せいちょう 成長ホルモンは、なんさい 何才になっ
ても、けつえきちゆう 血液中に 若いころと同じだけあるため、これはあやまりです。（監修・保志 宏）

